




事業名(款)	事業名(項)	事業の内容(ねらい)(目)	予算額 実績額	R3→								R4→				工程表NO	実績/事業報告付属資料			
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			4		
役員会 運営委員会	1役員会(8人)	協議会の運営等の協議と意思決定。運営委員会と併せて開催。年7~8回		4/24	5/15	6/2	6/25	7/30		9/12	10/1	10/22	11/26	12/17	1/28	2/25	3/25	4/15	64.65	運営委員会と同時開催、ほぼ毎月実施。役員会のみ2回開催
	2運営委員会(23人)	協議会の運営等の協議と組織間の調整、事業の進行管理。年7~8回		4/24	5/15	6/25	7/30			9/12	10/1	10/22	11/26	12/17	1/28	2/25	3/25	4/15	64.65	ほぼ毎月定例会議として実施できた。出席率9割
監査	3業務と会計の監査	適正な業務執行と会計処理を、年2回→1回				8/6~まん延防止(時間短縮、人数制限、8/26~9/30緊急事態宣言(まちゼン休館、活動停止)											4/9	66.67	業務と会計の監査を受けた。指摘事項なし。	
南郷里地域づくり 計画(～R5)	4地域づくり計画3年 目、計画の進行管理	計画に掲げる事業を担う組織の運営と事業の進捗のチェックとコーディネートを行う			コロナ対策ガイドライン決める														64.65	進行管理表を運営委員会と提示、適宜チェックした。コロナもあって予定通りとならず
自治振興部会	部会運営委員15人	自治会や地域が抱える行政的課題の解決と地域の振興策を探るための事業の企画と実践。	70,000 10,408	4/24	5/7	6/11	7/9	8/12		10/20	11/12	12/8	1/14	2/15	3/11				61.62.63	部会議11回開催。企画会議も事前に開催した
地域課題の把握と 検討	10当面の地域課題への 対応	①バス市内循環線の利用促進のための事業を行う、関係自治会、団体等との協議と啓発	28,000					8/1											25.56.57.58	利用者は20人程度で推移、大幅な増加は見込めず。3/1市に実証継続を要する
		②小学校通学路の変更の検討し実現を図る、関係自治会、学校等との協議と決定	2,000																24.57.58.63	検討までに至らず
	③小学校前歩道改修、今後の地元対応を探る。関係者等との協議と実現案	2,000																	24.57.58.63	市からの計画を聞くのみで終わった
	11その他の地域課題の 共有と対応	2,000 10,408	5/28																56.57.58	グリーン作戦参加43人(北縦東側道1.6kmゴミ拾い)
12市行政等への要望	行政対応が必要な課題案件を要望していく	2,000																58	通学路案件で市に要望書提出、効果あり	
地域づくりの人材 や協力団体の確保 と育成	13地域づくり推進大会 の開催	地域の模範的活動事例を紹介し地域づくりへの関心と参画を高める。年2回→1回3月のみ	10,000																39.41.46.52	コロナ禍により実施に至らず
	14地域課題検討ワーク ショップおよび地域人 材バンクの創設	①地域づくりの担い手(人材)を育成するためのワークショップ(講座・勉強会)を開催。年2回→2月 ②①のワークショップ等で育成される人を人材バンクとして登録していく	22,000 2,000																54 54	計画したがコロナ禍により延期を決定 チラシ、広報、自治会長会議での案内等を行ったが、応募者なし
地域福祉部会	部会運営委員21人	住民の福祉ニーズに対応した事業、子育て支援、青少年育成に関する事業の企画と実践。	1,620,000 979,270	4/24	5/1	6/5	7/10	9/4		11/6	12/4	1/22	3/6	3/19				60.61	部会議11回実施、一部は正副部長と企画担当のみで。	
南郷里地区福祉活 動計画(～R5)	20福祉活動計画の進行 管理の推進。	計画に掲げる事業の推進状況のチェックとコーディネート。福祉関係団体との連絡会議開催	230,000 0																15~26.20	福祉関係団体との連絡会議は実施できなかった
地域福祉の人材育 成事業	21福祉ボランティアの 育成、	福祉ボランティアや福祉を担う人材の育成講座や研修会を開催。年3回	0 0																19.23	実施できなかった
	22福祉教育の推進	高齢者やしょうがい者の方の生活実態や行動を学び地域福祉の理解深める、小学生を対象	0 0																19.23	検討までに至らず
	23南郷里福祉委員の育 成と活動支援	南郷里福祉委員の資質を高め、地域福祉を進める。手引きの活用と研修会を開催。	10,000 16,137		5/22					10/30	11/27							18	参加者福祉委員13人 民生委員13人	
地域の在宅福祉活 動への支援事業	24自治会等在宅福祉活 動補助金	自治会等で団体等が行う友愛訪問、サロン活動、福祉会議、子育て事業等に補助金交付	600,000 577,500																15~20	独居247人 ねたきり28人
	25自治会福祉部の設置 推進	各自治会に福祉部(福祉委員会)を設置しニーズ把握や支援できる体制を作る。	0 0																17.2	検討までに至らず
	26命のバトンの推進	まさかの時のツール「命のバトン」を配布、活用の推進を図る、バトンの配布、年間	30,000 54,780																17	4/1現在、193人(前年比+10人)
	27高齢者等サロンの拡 充	①独居高齢者等の孤立解消のためにふれあい交流会を開催。年1回 ②地域で活動するサロン運営者のスキルアップのための研修会を開催、年1回	150,000 5,000 0																17.2 16.2	人数制限、38人参加、落語とマジック コロナ禍により実施に至らず
くらし支えあい検 討会の推進	28くらし支えあい検 討会の推進	高齢者等の暮らしの困りごとを把握し福祉サービスを提供するための対応の検討と実践。	10,000 0																17.2	買い物支援のニーズ調査、少数のため事業化検討見送り

事業名(款)	事業名(項)	事業の内容(ねらい)(目)	予算額 実績額	R3→										R4→				工程表NO	実績/職業報告付属資料	
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4				
子育て支援事業	29子育て支援事業「はぐみんぐ」の推進	未就園児の親子の出会い、家族の交流を通じ子育てを支援する、月2回開設	170,000 94,639	▲	▲▲	▲▲▲	▲▲▲					▲▲	▲▲▲	▲▲▲				21	コロナにより8.9月、1.2月中止	
	30子どもの遊び場	遊ぶ機会の少ない地域の子どもの体験型交流イベントを実施。去年はわくわく冒険探検隊	100,000 0															21	コロナ禍での多人数集めての事業のため実施見送り	
	31子ども食堂の検討	食事の提供を通じて子どもの居場所、子育て負担軽減などのために子ども食堂を検討する	10,000 0				小学校の夏休み 7/21~8/26											21	コロナ禍で食事を伴うことから検討までに至らず	
	32南郷里っ子まなびの広場	夏休み中の数日間、子どもの居場所づくりと学習支援を行う。小学生対象	80,000 69,176			7/28、7/30	8/4、8/5、8/6(5日間)											22	延144人、551人、事故なし、企画もよく好評だった	
青少年の健全育成事業	33健全育成啓発事業	健全育成を図るための啓発事業を実施、チラシやポスターの作成等	100,000 0															22	時間切れで実施に至らず	
	34家族のさすな作文	人格形成、養育力を高めるため家族への思いを作文してもらい、小学生高学年	100,000 0															22	実施に向け検討したが具体案でず実施を見送る	
	35家庭教育講演会	長浜子育て憲章に沿って家庭における子育てを学んでもらう、講演会等の開催	0 0															22	コロナ禍での多人数集めての事業のため実施せず	
	36あいさつ運動	子ども達へのあいさつを通じて明るい社会づくりの啓発を図る。10月強調月間	20,000 76,450															22	各種団体による街頭運動と啓発物資のほり旗の配布	
健康や医療に関する事業	37健康や医療に関する研究会	健康と福祉、医療と福祉に関する研修を通じて地域福祉の推進に役立てる、年1~2回	5,000 9,000															15	参加者44人機会のない講演会で高評価	
くらし安全部会	部会運営委員18人	防災、防犯、交通安全等住民の安全安心を守る事業の企画と実践を行う。	500,000 550,461	▲4/24	▲5/7	▲6/4	▲7/9	▲8/6			▲10/8	▲11/5	▲12/3	▲1/14	▲2/4	▲3/5		60.61	部会議11回実施、一部は正副部会長と企画担当のみで。	
地域防災力向上事業	40安全マップの製作	①防災マップを活用して防災、防犯、交通安全を網羅した南郷里地区の全体マップを作成。3年間事業。	20,000 0									▲10/8							1.2	作成チーム決まるも、実施までに至らず。どのような物にするか引き続き検討。
	41南郷里地域総合防災訓練	①10月第3日曜日、市の防災訓練に合わせ、災害時での身を守るシェイクアウト訓練、白いタオル掲示運動(安否確認)を推進する。地域に定着を図る ②消防団が向き地元自警団との合同訓練で自主防災組織を支援する、3自治会	20,000 7,677 10,000 171,820				市総合防災訓練					▲10/17							1.2	実績は不明、一部の自治会で協力あり、賛同の声も
		③11月第1(土)を南郷里防災デーと定め事業を実施。 ・緊急初期消火講習会・緊急対応訓練・避難所運営訓練	70,000 0				南郷里防災デー 11月6日(日)						▲7/6						1.2	避難所運営研修会に変更し市防災危機管理講師による研修と防災倉庫を見学、40人参加
	42要配慮者の安否確認。避難支援事業	①モデル地区を設け、防災福祉マップやDIG(災害図上訓練)などを取り入れた支援者養成講座を開催 ②見守り支援者に対する避難支援方法の講習会の開催。2自治会	20,000 0 10,000 0				6/28 ▲						▲10/30						3	7自治会関係者21人参加。初開催熱心に取り組まれた
交通安全対策事業	43見守り関係者の育成と拡充	①見守り者(スクールガード、子ども安全リーダー、交通指導員)など屋内と屋外での講習会を開催。2班編成	30,000 0				6/28 ▲												4.5	交通安全教室を予定したが、コロナ緊急宣言で開催直前に中止
	44交通安全啓発事業	①交通安全チラシの配布と飛び出し坊や看板の製作を行う。看板は3年間事業 ②南郷里交通安全標語の募集を行い、意識の高揚を図る	20,000 84,994 10,000 13,500				6/25 ▲												4.5.7	標語入りののほり旗を作成、掲示した。車に貼るマグネットシート20製作、役員等協力 応募136点(57人)
	45交通安全対策事業	①昨年度実施の通学路安全点検結果表をもとに関係機関と協議し現状を把握する ②南郷里地域での危険な事故事例個所などに看板を設置し注意喚起を図る(設置費補助、安全マップに反映)	5,000 0 30,000 184,360																6.7	1/14市道路河川課訪問、通学路継続要望を行う。一部対応意向 サポーターによる危険箇所調査156カ所、10自治会から看板要望20枚、製作・設置予定
	46見守り関係者の育成と拡充	①後を絶たない特殊詐欺について被害の実態や対策について指導者等に講習を開催する	20,000 0																4.5	コロナにより実施できず
地域防犯対策事業	47防犯啓発事業	①防犯啓発のためのチラシを作成し配布する	10,000 88,110																4.5	詐欺被害予防の啓発グッズ(メモ帳)を1000冊作成、老人クラブ会員に配布
	48防犯対策事業	①子ども会などと連携して子どもたちと一緒に見守りパトロールを実施する ②地域内で防犯灯の設置が必要な箇所を調査する。安全マップに反映する。 ③防犯カメラの設置が必要な箇所の調査を行い設置の必要性を検討する。設置も含む。 ④防犯警告、啓発看板設置が必要な箇所の調査と設置を進める。安全マップに反映する。	10,000 0 5,000 0 180,000 0 30,000 0																4.5	調査はサポーターに依頼 全国地域安全運動10/11~10/20 危険箇所調査、防犯25カ所あった。防犯灯要望6カ所 防犯でカメラ要望4、交通安全で6。検討した結果、費用対効果から事業断念。 調査は実施できた。防犯で看板要望10。看板製作、設置は時間切れで実施に至らず。

事業名(款)	事業名(項)	事業の内容(ねらい)(目)	予算額 実績額	R3→							R4→							工程表NO	実績/職業報告付属資料
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4			
文化と健康スポーツ部会	部会運営委員11人	地域の文化・芸術に触れあう事業や健康づくりのためのスポーツ活動を実施する。	300,000 62,390	▲	▲	▲	▲											60.61	部会議6回開催、文書等による協議
文化芸術に親しめる事業	50文化資源の展示と講座	①地域の歴史的有名人を取り上げた講座の開催 ②地域に伝承されている美術品等の展示を行う	50,000 5,229															36	七条の文化財の展示、文化祭と併催、来場多数、
	51文化芸術に親しむ事業	美術、音楽、演劇などの公演、コンサートなどの開催。南郷里で活動するサークル等によりコンサートを実施する。	50,000 17,666															36	七条素人劇団公演を計画したがコロナにより延期となった
歴史遺産(歴史、伝統、風習)を学ぶ事業	52歴史遺産講座の開催事業	南郷里に因る歴史遺産を学ぶ講座や勉強会を開催する	20,000 0															27	加納凌雲展を開催、来場者112人、講演会30人、初企画、好評だった
	53歴史遺産フィールドワーク事業	歴史遺産を巡るウォーキングの実施(健康スポーツ事業と連携) 歴史遺産マップ制作や遺産ルートの開発。	50,000 17,935															27	ようやく歴史探訪ウォーク計画したがコロナにより中止した
健康スポーツ事業	54自治会交流スポーツ事業	自治会同士の交流と親睦を図れるスポーツ大会を実施 過去には・ソフトボール大会・ビーチボール大会	50,000 0															34	コロナ禍で多人数イベント実施に慎重にならざるを得ず検討進まず実施に至らず
	55ニュースポーツ事業	住民のだれもが参加でき楽しめるニュースポーツ大会を実施。ポッチャやユニカルなど	50,000 0															34	コロナ禍で検討進まず実施に至らず
	56健康スポーツ事業	誰でもいつでもできる、健康ウォーキング事業、ウォーキングマップ制作、健康体操講習会	30,000 21,560															15.34	参加者20人、少なかった。
広報部会	部会運営委員11人	地域内外に地域の良さを知ってもらう情報発信やふるさとのPR事業を行う。	510,000 250,523	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	60.61	毎月部会議を実施できた。但し出席者数が後半少なかった
地域情報発信事業	60広報紙の発行	地元の話題や行事、先進的活動事例、地協事業、サークル活動などを載せた広報紙の発行	200,000 196,774	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	39.41.44	月刊南郷里は定期発行できた。広報特別号は1回発行した(年3回予定)
	61ホームページの運営	広報紙と併せ情報の迅速性、情報量、映像発信などHPの利点を活用した情報発信を行う	30,000 0															47	新HP開設の検討を始めたが、深めるまで至らず。ただし、2月facebookの開設ができた
ふるさとPR事業	62まごごと公募活用事業	R2実施したまごごと公募事業の優秀な作品をふるさとの活性化やPRに活用していく	100,000 36,518															29.30.45	まちセンで作品展示を実施、来館者等に紹介、発信した。一部については事業で活用した
	63特産品、地域資源の情報発信	地域が有する特産品や優れた人材、観光資源などを観光マップ制作や展示等で発信する	50,000 0															30.32	実施するまでには至らなかった
	64七条素人劇団の小堀遠州公劇化事業	七条素人劇団による郷土の偉人小堀遠州公を劇化し公演することでのPRを進める	30,000 6,336															28.29.36	水戸黄門活躍劇に小堀遠州、南郷里村を盛り込んで完成。まちセンでの公演は延期。
情報化推進事業	65情報化推進事業	LINEやZOOMなどを学ぶ講座を開催し、ITを活用して連絡や会議で実践する	100,000 10,895															59	初企画、年賀状講座9人参加。デザイン講座はコロナで延期。
実行委員会事業		地協総力を挙げての規模の大きい事業などを行う。実行委員会等で企画と運営	960,000 490,887															63	実行委員14人、実行委員会10回開催し、事業推進を図った
文化祭と楽市楽座	70南郷里文化祭	まちセンをフル活用して住民の作品展示や芸能や歌の発表会などを実施する。10月の数日間。	200,000 490,887															35.36.43.55	実行委員会9回。コロナで飲食、模擬店、芸能発表は中止。3日間、作品展、トリックアート、農産物販売、7条町文化財展を開催。来場者数518人(対前年+300)なお、当初計画していた東西交流事業は実施しなかった。
	71南郷里楽市楽座	住民が交流と楽しめる場として自治会模擬店や多彩なコーナーを設け賑わい市を作る。10月	500,000															36.43.55	
東西交流事業	72南郷里東西自慢朝市	南郷里の東のまちと西のまちの特徴を活かした特産品や製品などを紹介販売できる朝市を開設	130,000															40.46.50.51	
	73南郷里東西交易所	東と西の物々交換、リサイクル市、フリマの出店、自慢合戦、歴史競争などのイベント開催	130,000															40.46.50.51	
サポーター事業		プランナー業務や各部会事業への支援、情報収集などの応援を行う	50,000 22,747															53	地域課題での会議3回、魅力発見では8回、全員3回開催できた。
地域課題調査発見事業	80地域課題発掘グループ	南郷里の各自治会や地域全体で問題となっている様々な課題を発見調査し整理する	20,000 0															53.58	くらし安全部会の危険箇所調査を全員で実施、交通安全対策等の基礎資料にできた
価値ある地域資源の発見事業	81魅力発見探求グループ	南郷里の価値ある地域資源(人、モノ、知的財産など)を発見発掘し情報発信する	30,000 22,747															33.53	メンバーによる方言200条を整理解説し、方言冊子の発行につなげることができた
まちセン活用事業		市生涯学習文化課委託事業その他まちセンのコミュニティセンターとしての事業を行う	405,000 140,741															69	コロナ対策によるまちセン利用に制限が掛かり利用度が下落、通常事業もできなかった
まちセン/コミセン事業	90こみんかカフェ。の開設	住民だれもが気楽に立ち寄れる居場所と交流の場を設ける(カフェ)、月1~2回	120,000 0															26.69	コロナ禍もあって検討するまでに至らず
	91まちセン開放事業	まちセンを開放し地域の人々が自由に気楽に出入りできる空間や時間を提供する、朝市やまんが図書館、リサイクル市、一日所長など。年1回	50,000 0															42.46	コロナ禍もあって検討するまでに至らず
	92学び合い(愛)座の開設	子どもから大人までが暮らしに役立つ知識や技術、趣味としたい特技や芸等を学ぶ場を提供	110,000 55,051															22.69	毎月計画するも、コロナ禍により多くが中止となった。実績は4講座のみ。
	93サークル連絡会	まちセンを利用するサークル同士の交流を図り、連絡会の創設や協働事業を実施する	5,000 0															44.69	連絡会提案機会見つけず、実施に至らず。サークルは文化祭に協力
	94自治会文書配布事業	市の委託事業。各自治会へ広報紙等文書の配布を行う。	120,000 85,690	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	59	月1回配達。配達員への謝礼、広報紙収納ボックス配布